

# 平成30年度 三条市決算 状況

財務課  
☎34-5526

一般会計の決算収支は、歳入総額477億22万5千円、歳出総額472億1,383万9千円となり、歳入歳出差引額は、4億8,638万6千円となりました。

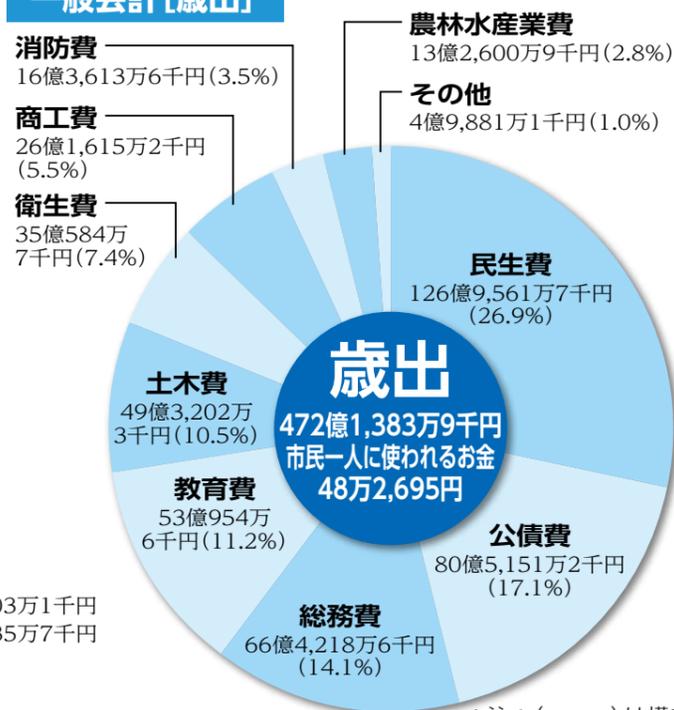
## ◆主な建設事業費（特別会計を含む）

- **スポーツ・文化・交流複合施設建設事業**  
..... 14億189万円
- **道路改良事業**  
..... 9億5,210万9千円
- **実学系ものづくり大学施設建設事業**  
..... 9億4,385万2千円
- **新最終処分場整備事業**  
..... 7億6,208万2千円
- **医療系高等教育機関施設建設事業**  
..... 7億5,702万1千円
- **下水道事業**  
..... 4億8,320万7千円
- **大崎中学校区小中一体校建設事業**  
..... 4億7,728万4千円

### 【その他の内訳】

議会費...2億5,148万7千円 災害復旧費...6,803万1千円  
労働費...1億7,893万6千円 諸支出金..... 35万7千円

## 一般会計[歳出]



## ◆市民一人当たりの決算額と主な事業

民生費	公債費	総務費	教育費
高齢者、障がい者、児童の福祉推進などに <b>12万9,795円</b>	公共施設整備のために借りたお金の返済に <b>8万2,315円</b>	まちづくり推進、自治振興などに <b>6万7,907円</b>	学校の管理運営や整備などに <b>5万4,283円</b>
土木費	衛生費	商工費	その他
道路、公園などの整備推進などに <b>5万423円</b>	市民の健康管理やごみ、し尿の処理などに <b>3万5,842円</b>	産業や観光の振興などに <b>2万6,746円</b>	農業の振興や消防、議会運営などに <b>3万5,384円</b>

## ◆市債などの状況

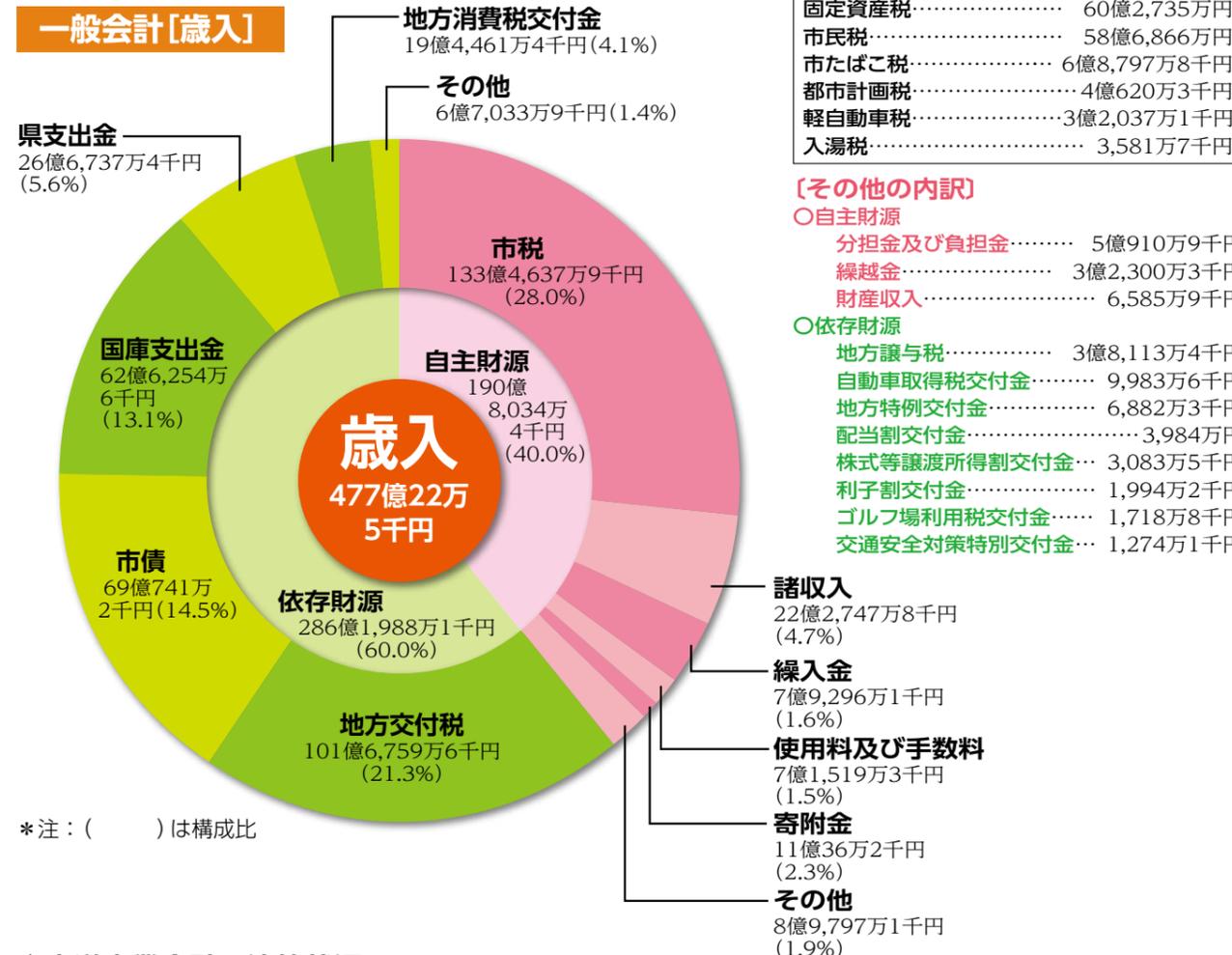
市債とは、主に建設事業を行うために、国や金融機関などから借り入れる資金のことです。これは公債費として長期間にわたって返済していきます。債務負担行為とは、数年度にわたる建設工事、土地の購入、翌年度以降の経費支出など、将来の財政支出を約束することです。これは、定められた年度において、歳出予算に必ず計上されます。

会計名など	30年度末現在高	29年度末現在高	増減額	増減率	市民1人当たり負担額
市一般会計	694億855万5千円	700億6,789万6千円	△ 6億5,934万1千円	△0.9%	93万3,567円
市特別会計	219億646万9千円	228億9,857万9千円	△ 9億9,211万円	△4.3%	
三条市計	913億1,502万4千円	929億6,647万5千円	△ 16億5,145万1千円	△1.8%	
債一部事務組合(三条市負担分)	144億8,411万4千円	147億6,794万9千円	△ 2億8,383万5千円	△1.9%	
合 計	1,057億9,913万8千円	1,077億3,442万4千円	△ 19億3,528万6千円	△1.8%	
企業債(水道事業会計)	33億4,292万2千円	32億4,155万2千円	1億137万円	3.1%	3万4,177円
招債行為負担	5億3,097万8千円	6億2,605万2千円	△ 9,507万4千円	△15.2%	5,429円

## ◆各会計の決算状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	差 額
一般会計	530億7,394万6千円	477億22万5千円	472億1,383万9千円	4億8,638万6千円
特別会計	91億381万円	89億4,255万3千円	86億7,459万8千円	2億6,795万5千円
国民健康保険事業	10億6,724万円	10億4,792万円	10億1,295万4千円	3,496万6千円
後期高齢者医療	94億4,886万3千円	92億8,665万4千円	90億8,662万3千円	2億3万1千円
介護保険事業	7億2,200万円	6億8,242万2千円	6億8,236万3千円	5万9千円
農業集落排水事業	1,680万円	2,860万4千円	1,377万2千円	1,483万2千円
勤労者福祉共済事業	26億3,105万2千円	24億5,818万円	24億4,678万9千円	1,139万1千円
公共下水道事業	760億6,371万1千円	701億4,655万8千円	691億3,093万8千円	10億1,562万円
合 計				

## 一般会計[歳入]



### 【市税の内訳】

固定資産税	60億2,735万円
市民税	58億6,866万円
市たばこ税	6億8,797万8千円
都市計画税	4億620万3千円
軽自動車税	3億2,037万1千円
入湯税	3,581万7千円

### 【その他の内訳】

○自主財源

分担金及び負担金	5億910万9千円
繰越金	3億2,300万3千円
財産収入	6,585万9千円

○依存財源

地方譲与税	3億8,113万4千円
自動車取得税交付金	9,983万6千円
地方特例交付金	6,882万3千円
配当割交付金	3,984万円
株式等譲渡所得割交付金	3,083万5千円
利子割交付金	1,994万2千円
ゴルフ場利用税交付金	1,718万8千円
交通安全対策特別交付金	1,274万1千円

## ◆水道事業会計の決算状況

区分	予算現額	執行額	収支差額	純損益 (消費税抜きでの差し引き)	
収益的収入及び支出	収入	20億7,886万6千円	21億5,328万4千円	1億7,458万円	1億4,042万円7千円
	支出	19億9,469万4千円	19億7,870万4千円		
資本的収入及び支出	収入	7億1,704万5千円	4億2,323万4千円	△ 3億7,035万8千円	-
	支出	11億1,854万1千円	7億9,359万2千円		

\*資本的収入及び支出の不足分は内部留保資金などで補てんしました。